令和3年度第2回岡山市国民健康保険運営協議会議事録

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面により開催 令和4年1月28日(金)~令和4年2月9日(水)

2. 議事等について

会長・副会長の選挙

議事(1)令和4年度国民健康保険費特別会計予算(案)の概要

議事(2)岡山市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について

報告(1)新型コロナウイルス感染症に関する保険料減免等の状況について

報告(2)医療費の状況について

報告(3)保険者努力支援制度の取り組み状況

報告(4)オンライン資格確認の導入について

報告(5)保険料水準の統一に係る取り組み状況

3. 委員について 別紙のとおり

4. 議事結果について

議案及び報告について、委員に資料送付し、下記のとおり意見等があった。 事務局から意見等に対して回答を行い、審議を行った。

- ◎会長・副会長の選挙について、高橋雄大委員が会長に、内田通子委員が副会 長に選任
- ◎議事について全委員から原案どおり承認

5. 【議案及び報告に関する意見等】

ご意見等の内容	回答
●Ⅱ議事(1)7	○英語、フィリピン、中国、韓国、ベト
初期滞納者への対応強化について、外国	ナムの5か国語です。
人滞納者への催告書の多言語化とある	
が、5か国語の翻訳はどの言語か。	

ご意見等の内容

●Ⅱ議事(1)8(4)

②柔道整復療養費適正化事業の 書照会等を委託実施とあるが、どこ のどのような形式で委託されてい るのか。

回答

○柔道整復療養費適正化事業の点検業務につ いては、複数月の申請書を被保険者ごとに並 点検業務委託や③海外療養費の文┃び替え、記載不備や長期施術、頻回施術が続 いている等施術内容に疑義のある申請書の抽 出を委託しています。

> 海外療養費の文書照会等は、外国語で作成 された申請書の再翻訳や現地医療機関へ電話 または文書にて診療内容の照会を委託してい ます。

● II 議事(1)8、III報告(3) 医療費適正化対策と保険者努 力支援制度の改善点で重複してい る特定健診、がん検診、ジェネリ ック医薬品については特に注力し ていただき、料率の上昇抑制に貢 献されることを期待する。

各保険者が共通して取り組んで いる健診やジェネリック、多剤 (ポリファーマシー) 等は、保険 者協議会等を通じ協働して取組を 進めてはどうか。

○保険者協議会や国保連合会広域共同事業等 では、特定健診等受診勧奨、ポリファーマシ ーの周知、セルフメディケーションの推進、 ジェネリック医薬品の利用促進に協働して取 り組んでいるところです。受診率向上やジェ ネリック医薬品利用促進等に係る、更なる取 組に向けて保険者協議会等と検討してまいり ます。

●Ⅲ報告(1)2

傷病手当金の申請がR3年度で 増加しているのは、周知が進んだこ とが原因と考えてよいか。

○傷病手当金制度について、ホームページ掲 載や令和3年8月の被保険者証年次更新時に チラシを同封するなど周知を図っており、そ の効果がでているものと考えています。

●Ⅲ報告(2)

ジェネリック薬品の供給が不安 定になっており、患者さんに迷惑を かけている状況が続いている。努力 してジェネリック薬品に変えてき たが、不足のため先発品に戻さざる をえない状況もあり、医療費の増大 に繋がりつつあるが、協議会として どのように考えていくのか。

○今回のジェネリック医薬品の供給不足によ る先発品への変更は、やむを得ないものと考 えております。国は、医薬品の安定供給体制 が早期に再構築できるよう関係団体等へ通知 しており、ジェネリック医薬品が安定供給さ れた後に、被保険者が再度ジェネリックを利 用していただけるよう、引き続き利用促進の 取り組みを継続してまいります。

ご意見等の内容	回 答
●Ⅲ報告(2) 次期診療報酬改定でリフィル処方 箋の導入が加わり、医療費の削減が 考えられている。本会としては、今 後どのようなスタンスで臨むのか。	○リフィル処方箋については、患者の通院負担の軽減や、医療費を一定程度抑える効果があると言われています。一方で医師の診察が減ることで患者さんの病状の変化に気づきにくくなり、病状悪化につながることも考えられます。岡山市としては、リフィル処方箋の利用状況等を見ながら、被保険者が病状悪化しないよう、適切な受診を行うよう周知するとともに、今後も重症化予防や適正受診の推進に取り組んでまいります。 ※リフィル処方箋・・・1枚の処方箋で一定回数繰り返し使用できる処方箋
●Ⅲ報告(3) 保険者努力支援制度について、得 点が高くなるようにさらに努力し てもらいたい。	○ご期待に添えるよう、より一層力を入れて 取り組んでまいります。